

「自主防犯パワーアップ講座」を開催しました！

2月8日(土)、摂南大学の中沼丈晃教授を講師に迎え、自主防犯パワーアップ講座を開催しました。

講座には、地域で活動されている防犯ボランティア35名が参加し、全国の自主防犯活動の取組を聞いたり、各団体の取組を紹介し合ったりするなどして、団体間の交流を深めました。また、ワークショップでは、かるたを使って、取組を振り返ったり、新たな取組を考えたりと実りある時間となりました。

地域で活動されている防犯ボランティア団体のさらなる活性化が期待できる研修会となりました。



中沼教授による指導・講評



かるたを使ったワークショップ

岡山県から行事のお知らせ

入学・進級おめでとう！みんなで子どもの安全を守りましょう！！

4月は、学校園の入学(園)の時期です。新入学(園)生の慣れない登下校で、子ども達が犯罪、事故に巻き込まれないよう、登下校時間帯に合わせて買い物や庭の水やりを行うなど、「目配り」「気配り」「明るいあいさつ」で子ども達の安全確保にご協力をお願いします。



お問い合わせ



岡山県 県民生活部 くらし安全安心課
〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号

電話 086-226-7259
FAX 086-225-9151

〈メールアドレス〉 anzenanshin@pref.okayama.lg.jp
〈ホームページ〉 <https://www.pref.okayama.lg.jp/>
(岡山県) ▶ 組織で探す ▶ 県民生活部「くらし安全安心課」
〈フェイスブック〉 <https://www.facebook.com/kurashianzenanshin>



安全・安心通信

安全は地域のきずなとあなたの意識

第36号

令和2年3月発行



岡山県マスコット
「ももっち」「うらっち」と仲間たち

犯罪のない安全・安心まちづくり

令和元年中の犯罪の発生状況



防犯ボランティアの皆さまの活動を始めた、地域を挙げた安全安心まちづくりの取り組みにより、昨年中の刑法犯認知件数は9,436件と、17年連続で減少しました。

引き続き、県民総ぐるみで「安全・安心の岡山県づくり」に向けた取り組みを進めていきましょう！

全体の7割以上が窃盗犯です！
外出する際は、家や乗り物の鍵を必ず掛けてください！



安全・安心まちづくり旬間【10月11日～20日】

安全・安心まちづくり旬間の広報啓発として、期間中、岡山県庁1階県民室で防犯ボランティア等の活動紹介や、特殊詐欺被害防止等と呼びかける「安全・安心まちづくりパネル展」を開催したほか、県庁舎懸垂幕の掲出等を行いました。



犯罪のない安全・安心まちづくり

犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式を開催

10月2日(水)、県庁3階大会議室で、「犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式」を開催しました。

式典では、安全・安心まちづくりの推進や特殊詐欺被害防止に特に功績があった個人や団体等の代表の皆さんへ、伊原本知事から表彰状が贈られました。



□ 犯罪のない安全・安心まちづくり知事表彰

◇ 功労賞

西七区子どもを守る会
アクト（A C T）大和
香登地区安全安心ステーション
田井地区近所スクラム隊
赤崎小学校区防犯パトロール隊
西阿知学区防犯連合会
水島地域安全推進員協議会江長交番班
安田 芳江（藤田安全パトロール隊）
上野 むつ子（玉野警察署管内地域安全推進員協議会玉原班）
渡邊 節男（水島地域安全推進員協議会亀島交番班）
守屋 映男（笠岡地域安全推進員協議会大井班）
藤本 節子（岡山県少年警察栄警協助員）
澁江 頼生（総社地域安全推進員協議会上原班）
佐々木 哲男（高梁警察署管内地域安全推進員協議会川上原班）
相澤 明（真庭警察署地域安全推進員勝山班）

◇ まちづくり賞

岡山中央地域安全推進員協議会西川橋交番班
瀬戸内市地域安全推進協議会邑久班
児島地域安全推進員協議会林交番班
青バト庄
連島西浦学区青色パトロール隊
木之子地区子どもと歩む会 木之子青バト隊
高梁警察署管内地域安全推進員協議会平川班
北小みまもり隊
棕代 弘（岡山中央警察署少年警察協助員竜操班）
岩崎 肇（岡山東地域安全推進員協議会益野交番班）
河崎 邦夫（瀬戸内市地域安全推進協議会邑久班）
藤田 功人（玉野警察署管内地域安全推進員協議会和田班）
三宅 滋司（水島地域安全推進員協議会連島中央交番班）
入江 平次（新見警察署地域安全推進員矢神班）
山本 博敏（真庭警察署地域安全推進員八束班）

□ 犯罪のない安全・安心まちづくり県民生活部長表彰

◇ 備前県民局管内

建部地区民生委員・児童委員安全パトロール隊
瀬戸内市地域安全推進協議会所在地班
吉原 万計（宇野学区防犯安全パトロール隊）
山本 智子（岡山中央警察署少年警察協助員丸の内班）
藤森 教育（備前警察署地域安全推進員協議会伊里班）
出井 邦昭（瀬戸内市地域安全推進協議会邑久班）

◇ 備中県民局管内

南浦小学校区自主防犯パトロール隊
笠岡少年警察協助員笠岡駅前班
浅口市立金光竹小学校見守り隊
大塚 哲生（総社地域安全推進員協議会久代班）
逸見 佳宏（新見警察署少年警察協助員南部班）
林 司朗（新見警察署少年警察協助員南部班）
◇ 美作県民局管内
森 潤 東（美作警察署地域安全推進員奈義班）

□ 特殊詐欺被害防止知事表彰

（事業者）岡山シーガルズ
（団体）岡山県立岡山南高等学校
（個人）小田 昭美
森田 湖々

（敬省略）

受賞者の皆さん、
おめでとうございます。



特殊詐欺にだまされないぞ！

令和元年中の特殊詐欺の発生状況

（岡山県警察本部生活安全部生活安全企画課調べ）

	件数			対前年 同月%	被害額			対前年 同月%
	R元.12月	H30.12月	増減		R元.12月	H30.12月	増減	
振り込め詐欺	62	75	△13	82.7%	約1億2,680万円	約3億3,150万円	△約2億480万円	38.2%
オレオレ詐欺	23	10	13	230.0%	約3,070万円	約1,300万円	約1,780万円	237.0%
架空請求詐欺	34	52	△18	65.4%	約9,410万円	約3,720万円	△約2億1,300万円	30.7%
融資保証金詐欺	5	7	△2	71.4%	約1,900万円	約520万円	△約330万円	36.8%
還付金等詐欺	0	6	△6	0.0%	0円	約630万円	△約630万円	0.0%
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	5	6	△1	83.3%	約1,230万円	約5,120万円	△約3,900万円	24.0%
金融商品等取引	2	2	0	100.0%	960万円	2,360万円	△1,400万円	40.7%
ギャンブル必勝情報	0	1	△1	0.0%	0円	約430万円	△約430万円	0.0%
異性交際あっせん	1	0	1	—	230万円	0円	230万円	—
その他	2	3	△1	66.7%	約2,330万円	約2,290万円	△約2,290万円	1.6%
オレオレ詐欺と同視し得る窃盗	35	10	25	350.0%	約7,960万円	約2,000万円	約5,960万円	398.0%
合 計	102	91	11	112.1%	約2億1,860万円	約4億2,800万円	△約1億8,410万円	54.3%

※被害総額は歳数を四捨五入しており、個別被害額を合計しても全体被害額の合計とは一致しない場合があります。対前年同月%も同様です。
「オレオレ詐欺と同視し得る詐欺」とは、オレオレ詐欺と同視し得る、キャッシュカードをすり替える手口の窃盗事件を意味します。

警察官等をかたり、
自宅を訪れキャッシュ
カードをだまし取る手
口に注意してください！



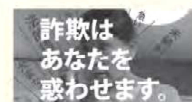
令和元年中の特殊詐欺被害は、前年と比較して被害の総額は減少しましたが、発生件数は増加しました。

特に昨年は、警察官などをかたり「口座が不正に使われている」「これから警察官を派遣する」などと電話を掛け、自宅を訪れた犯人がキャッシュカードを入れた封筒を家人の隙を見てすり替えて盗む手口（オレオレ詐欺と同視し得る窃盗）が激増しました。

詐欺被害に遭わないためには、犯人と直接話をしないのが極めて効果的です。

自宅の電話を在宅時でも留守番電話設定にしておくことや、防犯機能付き電話に取り替えるなどの対策を行い、電話やメールでお金のお話が出たら、家族や警察にすぐ相談するようにしましょう。

今年もやります！「だまされんのじゃ岡山県・県民運動」！！



岡山県では、特殊詐欺の根絶を目指し、県教育委員会、県警察等とともに、昨年4月から「だまされんのじゃ岡山県・県民運動」を実施してきましたが、特殊詐欺の被害は、未だ予断をゆるさない状況が続いています。

そこで、引き続き県民運動を展開し、特殊詐欺の被害防止対策に強力に取り組むこととしました。

みんなで力を合わせて、身近な人を特殊詐欺の被害から守りましょう！



©岡山県「ばっちり！もぐもぐ」
生活リズム向上マスコットキャラクター

電話やメールでお金のお話が出たら

消費者ホットライン 188
警察総合相談電話 #9110



©岡山県警察「ももくん」「ももかちゃん」

「特殊詐欺被害防止カレンダー」を作りました！



今年度特殊詐欺被害防止知事表彰を受賞した森田湖々さんがデザインしたポスターを掲載した2020年特殊詐欺被害防止カレンダーを作成しました。

カレンダーには受賞作品に加え、特殊詐欺被害防止のワンポイントアドバイスを盛り込んでいます。

このカレンダーは、各警察署を通じて地域の高齢者の方に配布するなど、特殊詐欺の被害防止に活用することとしています。



僕たちも一緒に
載っているよ



地域防犯ボランティアと学生防犯ボランティアによる「アサガク防犯教室」

地域の防犯ボランティアの皆さんが、登校時の見守り活動をした後、朝学習の時間を活用して、防犯教室（アサガク防犯教室）を行う小学校が県内で少しずつ増えています。

地域の方による防犯教室は、児童の安全意識の向上につながるだけでなく、児童と地域の方との、お互いに顔が見える関係づくりにもつながっています。

今年度は、新しい試みとして、倉敷市立庄小学校にて、地域の防犯ボランティア団体と学生防犯ボランティア団体による地域住民と学生がコラボレーションした防犯教室を行いました。地域住民と学生との交流により、新たな地域での防犯ボランティアのネットワークが生まれています。



地域防犯ボランティアと学生防犯ボランティアによるアサガク防犯教室
(青パト庄・庄学区地域安全パトロール隊・川崎医療福祉大学ボランティアサークル マスカッチ)

防犯責任者設置事業所のみなさまへ ～変更届の提出方法が増えました！～

防犯責任者設置事業所の届出内容の変更については、これまで届出書をくらし安全安心課まで郵送またはFAXしていただいていたのですが、今年から当課のホームページから変更の手続きができるようになりましたのでご活用ください。



防犯ボランティア特集

子どもの見守りや地域の安全確保で活躍されている防犯ボランティア15団体をご紹介します。



西七区子どもを守る会	5ページ
アクト(ACT)大和	5ページ
香登地区安全安心ステーション	6ページ
田井地区ご近所スクラム隊	6ページ
赤崎小学校区防犯パトロール隊	6ページ
西阿知学区防犯連合会	7ページ
水島地域安全推進員協議会江長交番班	7ページ
岡山中央地域安全推進員協議会西川橋交番班	7ページ
瀬戸内市地域安全推進協議会邑久班	8ページ
児島地域安全推進員協議会林交番班	8ページ
青パト庄	8ページ
連島西浦学区青色パトロール隊	9ページ
木之子地区子どもと歩む会 木之子青パト隊	9ページ
高梁警察署管内地域安全推進員協議会平川班	9ページ
北小みまもり隊	10ページ

西七区子どもを守る会(岡山市南区)

プロフィール

- 結成 平成18年4月
- 結成の経緯 町内有志で結成
- 団体の構成等 (代表) 藤井 邦昭氏 (構成) 町内会会員、婦人会、老人クラブ、小・中学校保護者会、スポーツ少年団役員等 8人
- 活動地域 岡山市立七区小学校区
- 主な活動内容
 - ・ 登下校時の子ども見守り活動
 - ・ 青色防犯パトロールによる地域安全活動
 - ・ 各種会合での防犯講話

【緊張感を持った子ども見守り活動】

私たちの七区小学校区は、児島湾干拓地にあります。岡山市と玉野市の間に位置し、通勤時間帯を中心に国道30号線は交通量が多く、反面、国道から外れると、交通量は少なくなるものの、防護柵のない用水路や幅の狭い道路が多い地区となっています。小学校周辺も田園地帯が広がる穏やかな地域ですが、交通量・人通りは少なく、全国的に、被害に遭っている児童は一人になったところを狙われていますので、私たちの地域でも、いつ同じようなことがあるか分からないという意識を持っています。

活動の主力は、町内有志や老人会で、登下校時間帯に、付き添いなども含めた児童の見守り活動を集中して行っています。さらに、広大な田園地帯全体をカバーするため、平成20年1月からは青色防犯パトロール車を導入した活動にも取り組んでいます。隊員は、子どもたちが事件や事故に遭わないで、安全で安心な環境で登下校ができるようにがんばっています。



アクト(ACT)大和(加賀郡吉備中央町)

プロフィール

- 結成 平成18年6月
- 結成の経緯 悪質な訪問販売や児童への声掛け事案が発生している緊張感から、吉備中央町が取り組む「吉備中央町さわやか町づくり事業」の一環として、地域住民、児童の安全・安心の確保を目的に地域住民の有志で結成
- 団体の構成等 (代表) 宮崎 忠氏 (構成) 町内会会員、小学校保護者会、各種団体会員等 16人
- 活動地域 加賀郡吉備中央町内(旧賀陽町内)
- 主な活動内容
 - ・ 登下校時の子ども見守り活動
 - ・ 青色防犯パトロール
 - ・ 高齢者方訪問等の見守り活動

【気長に・気楽に・危険なく】

大和地区は、吉備中央町の南西部に位置した山村で、過疎化・高齢化・少子化が問題となっていますが、付近に岡山自動車道賀陽インターチェンジや工業団地などがあり、自動車交通の便は良い地域です。

地区内にある大和小学校の児童や加賀中学校生徒の通学範囲は広く、中には街灯のない山道を登下校している子どももいることから、「機動力を活かした活動が必要」との提案があり、平成19年3月に地域安全推進員等が中心となって、地域の安全・安心を守るために自主パトロール隊「アクト(ACT)大和」が立ち上がりました。

アクトの由来は、何か地域のためにACTIONを起こそうということで、最初の3文字のACTを採用しています。

パトロール隊は、子どもの登下校時の見守り活動のほかに、高齢者の安否確認や事件・事故の未然防止活動、危険箇所でのパトロールを行っており、地域住民から「地域の安全のために活動してくれて心強い」との声が寄せられています。



香登地区安全安心ステーション(備前市)

プロフィール

- 結成 平成19年11月
- 結成の経緯
平成16年の津山小3女児殺害事件を機に防犯意識が高まり、有志によるパトロール、見守り活動が開始。その後、各団体の参加を得て、現在の組織が設立
- 団体の構成等
(代表) 石原 和人氏
(構成) 町内会各協議会、子ども園・小中学校PTA、民生・児童・愛育・栄養委員、警察協働員、消防団員、更生保護女性会等 60人
- 活動地域
備前市立香登小学校区
- 主な活動内容
 - ・ 登下校時の子ども安全活動
 - ・ 防犯パトロール等の地域安全活動
 - ・ 地域安全マップの作成と防犯教室
 - ・ 青少年の街頭補導等の健全育成活動

【地域安全はあいさつ運動から】

私たち香登地区安全安心ステーションは、「地域安全の第一歩は、気持ちのいいあいさつから」を念頭に活動を行っており、活動を通じて、地域の大人と子どもたちが自然にあいさつを交わすようになり、地域の絆がより強くなったように感じています。

見守り活動は、班に分かれて行っており、特に下校時間帯は青色防犯パトロール車を出動させて、子どもたちが安心して下校できるように見守っています。また、小学校での防犯教室にも積極的に参加し、夏休み前には不審者への対応方法を説明したり、「地域安全マップ」を一緒に作ったりしています。学校で話をするときは、児童等の危険予測や危険回避能力の向上を図るとともに、地域貢献の重要性や喜びを子どもたちにも体感してもらうことに努めていて、見やすく分かりやすいマップについて指導するために、県が開催している「地域安全マップ指導者講習会」を積極的に受講するなどしています。その他にも、毎週土曜日には交番と協働で、香登駅・公園・神社・学校等の夜間パトロールを行うなど、地域の安全・安心を守るための活動を行っています。



西阿知学区防犯連合会(倉敷市)

プロフィール

- 結成 昭和32年4月
- 結成の経緯
「西阿知学区の自主防犯」を目的として連合町内会を中心に結成
- 団体の構成等
(代表) 狩野 英一氏
(構成) 連合町内会有志、地域安全推進員、交通警察協働員、保護司会等 40人
- 活動地域
倉敷市立第一中学校区
- 主な活動内容
 - ・ 学校、通学路等における子どもの安全活動
 - ・ 青パトによる地域安全活動
 - ・ 地域安全マップの作成と防犯教室の開催
 - ・ 街頭補導等少年の非行防止、健全育成活動

【引き継がれるボランティア精神】

西阿知学区には、JR西阿知駅と粟刈川として有名な高梁川があり、JR西阿知駅周辺の駐輪場では、自転車の盗難が発生していることから、定期的に無施錠の自転車の点検や周辺の街路灯・防犯灯の点検を行っています。また、高梁川河川敷の清掃活動を通じて、危険箇所を早期に発見し、立て看板の設置など子どもの水難事故防止にも努めています。

最近では、認知症高齢者のはいかがい目立ててきており、民生委員と連携し、はいかい老人非常連絡ルートを作成・検証するとともに、二か月に1度は意見交換を行っています。

地域安全マップの作成では「人通りが少ない」「建物のかげになって見通しが悪い」「人目につみにくい場所や道路」を重点に注意すべき場所を取り上げている。マップは、保護者に配布しており、子ども達には、「一人で遊ばない」「周囲をよく見る」ように指導しています。

また、「パトロール実施中」などと書かれた札を車のサンバイザーや自転車の前かごに取り付けてもらうなど地域全体でのパトロール活動にも取り組んでいます。



田井地区近所スクラム隊(玉野市)

プロフィール

- 結成 平成18年4月
- 結成の経緯
田井地区の安全・安心は自分たちの手で守りたいとの思いから、田井地区町内会有志で結成
- 団体の構成等
(代表) 渚 洋一氏
(構成) 町内会有志 30人
- 活動地域
玉野市立田井小学校区
- 主な活動内容
 - ・ 防犯パトロール等の地域安全活動
 - ・ 通学路の危険箇所の点検・整備
 - ・ 街路灯・防犯灯等の点検
 - ・ 地区内の環境美化活動

【通学路の安全確保を重点に】

田井地区は、主要幹線道路が通っていることから、トラック等の大型車両の通行量が多く、交通事故防止を重点に子どもたちの見守り活動を行っており、通学路の危険箇所の点検・整備、街路灯や防犯灯、交通標識等のチェックなど道路環境の整備のほか、カーブミラーの清掃や通学路の草刈り、放置自転車の撤去など環境美化活動にも力を入れています。

女性隊員は、下校時間帯にパトロール隊ジャンパーを着用して「ながらパトロール」を行っており、一人で帰宅する児童がいる場合は、自宅まで送り届ける活動も行っています。

青色防犯パトロール車の活動では、「見せるパトロール活動」を行っており、毎月第2日曜日は夜間にパトロールを行い、街路灯・防犯灯の点検確認を行うとともに、毎月第4日曜日には、昼間のパトロールを行って通学路や生活道路の危険箇所等の確認やスーパーマーケット等店舗への立ち寄り警戒、子どもたちへの声かけ等少年の健全育成活動も積極的に行っています。



水島地域安全推進員協議会江長交番班(倉敷市)

プロフィール

- 結成 平成9年7月
- 結成の経緯
警察と関係機関と連携した自主防犯活動を継続するため、江長交番管内で警察署長の委嘱を受けた地域安全推進員により発足
- 団体の構成等
(代表) 小松原 修氏
(構成) 地域安全推進員 10人
- 活動地域
江長交番管内(倉敷市立連島東、連島北、旭丘、連島西浦小学校区)
- 主な活動内容
 - ・ 防犯パトロール等の地域安全活動
 - ・ 防犯キャンペーン等の広報・啓発活動
 - ・ 交番勤務員との情報交換及び意見交換等

【犯罪抑止はワンチームで】

児童の見守り活動は、主に下校時間帯を中心に行っており、不審者・不審車両の発見や公園・通学路等の危険箇所を目を光らせています。

地域でのパトロールでは、住宅街、公園、空き家等の見回りをするなどで、空き巣、乗り物盗の被害防止など街頭犯罪の未然防止に努めています。そのほか、スーパーやコンビニエンスストア、書店等万引きが予想される店舗に立ち寄り、店長さんと面談するなど積極的に情報交換を行い、窃盗事件の未然防止に努めています。

また地域住民のみなさんには、地域安全ニュースを始め、各種犯罪の未然防止のために公民館や集会所、町内全域のゴミステーションの金網等にチラシやポスターの取り付けや貼付を行うなどして積極的に情報発信を行い、防犯意識を高めていただけるように努めているほか、地域のみなさんからも幅広い情報提供を求めて活動に反映するようにも努めています。最近では高齢者を中心に特殊詐欺の被害が発生しているということで、年金支給日直前に、銀行やスーパー近隣のATM、郵便局利用者等にチラシを配布して、注意喚起を行うなど、被害防止の対策も行っています。



赤崎小学校学区防犯パトロール隊(倉敷市)

プロフィール

- 結成 平成17年7月
- 結成の経緯
全国で子どもが被害に遭う事件が相次いだことに危機感を持ち「自分たちの地域の子もまた自分たちで守る」という思いのもと、地域の有志やPTA等でパトロール隊を結成
- 団体の構成等
(代表) 近藤 勲氏
(構成) 町内会有志、小学校PTA会員 70人
- 活動地域
倉敷市立赤崎小学校区
- 主な活動内容
 - ・ 児童の安全確保とあいさつ運動の推進
 - ・ 児童との積極的な交流
 - ・ 各種関係機関との情報交換
 - ・ 安全・安心まちづくり活動の推進

【犯罪が潜む危険箇所を重点警戒!!】

私たちの子ども見守り活動は、小学校区を5つのブロックに分けて登下校時間帯に行っています。その中で、あらかじめ選定した犯罪発生危険箇所30カ所の警戒を重点的に行っており、不審者や不審車両を発見した場合のメモや警察への通報等連携の強化に努めています。

また、出会った人への声かけ運動も実践していますが、活動を通じて地域の子もまたとふれあう機会が増え、小学校での「対面式」や「安全・安心感謝の会」では、子どもたちから感謝のことばや手作りのお守りをいただくなど、とても嬉しく楽しい時間に繋がっています。

子どもたちの元気な声で、あいさつの輪は地域全体に広がっており、それにより地域のみなさんの犯罪の未然防止への関心が高まるとともに、地域のきずながより強くなっているように感じています。

今後も地域全体の絆づくりを活かして、安全・安心の町づくり活動を実践したいと思っています。



岡山中央地域安全推進員協議会西川橋交番班(岡山市北区)

プロフィール

- 結成 平成6年7月
- 結成の経緯
西川橋交番管内の住民で警察署長の委嘱を受けた者により結成
- 団体の構成等
(代表) 小川 節郎氏
(構成) 地域安全推進員 8人
- 活動地域
西川橋交番管内
- 主な活動内容
 - ・ 交番勤務員や警察署員と連携し、風俗環境問題や地域の問題などの問題解決活動
 - ・ 地域を巡回しての警戒活動、少年の見守り・声掛け活動

【岡山市の玄関口を守る】

私達の所属する、岡山中央警察署地域安全推進員協議会西川橋交番班は、岡山市の玄関口である、岡山駅前から広がる繁華街を受け持っています。商店や飲食店が密集する地域で、風俗環境などの問題点が多く、積極的に警察に連絡するなどして、環境浄化等の問題解決を警察と連携して取り組んでいます。

普段は、自転車の前かごに「パトロール中」と表示し、パトロールをして地域を警戒していますが、環境浄化の日は、街頭での防犯キャンペーンを実施して、警察署の方と一緒に繁華街のパトロールや、自転車の鍵かけ指導、少年の見守り・声かけ活動などに取り組んでいます。

また、地区の神社の会合等で、交番から配布される広報紙を活用し、犯罪発生状況などを地区住民に知ってもらうなどの情報発信にも取り組んでいます。岡山駅前、岡山市の顔だと考えています。観光で、他府県から旅行で来られた方達にも好印象を持ってもらえるよう、今後も安全で安心なまちづくりのために活動していきたいと思っています。



瀬戸内市地域安全推進協議会邑久班(瀬戸内市)

プロフィール

- 結成 平成9年2月
- 結成の経緯
住民が住みよい地域社会の実現のため活動するとの趣旨に賛同された地域住民のうち、警察署長の委嘱を受けた地域安全推進員により結成
- 団体の構成等
(代表) 港 定明氏
(構成) 地域安全推進員 16人
- 活動地域
邑久交番管内
- 主な活動内容
・ 青パトでのパトロール
・ 学校、幼稚園、保育園周辺の不審者の警戒活動
・ 各種会議での防犯広報

【住みよい地域社会の実現】

私達は、地元の小学校から、「週一度、低学年の児童のみで下校する日があり、心配である。」との相談を受け、見守り、パトロールに協力しようと考え、パトロール活動を始めました。

活動は、毎月第一木曜日、小学生の下校時、子供達と一緒に帰り、寄り添い見守りパトロールを行っています。班員には、青パト隊で活動している者もあり、邑久町内や、幼稚園、保育園、小学校周辺のパトロールも行っています。

防犯のキャンペーンでは、チラシを配布するなどの広報啓発活動をしています。

地元関係機関との連携としては、小学校と連携を特に密にし、情報交換をして、パトロール日を決めるなどしています。

警察とは、邑久交番と情報交換会を開催するなどして、治安情勢や不審者情報などを入手して活動の参考としています。

犯罪のない、安心で、安全で、住みよい地域社会の実現のため、これからも関係機関、団体と連携を密にし、活動を行います。



連島西浦学区青色パトロール隊(倉敷市)

プロフィール

- 結成 平成24年7月
- 結成の経緯
他学区で結成された防犯団体に触れられ、老人クラブなど各種団体の有志を募り結成
- 団体の構成等
(代表) 三宅 悦夫氏
(構成) 老人クラブ、保護司、民生委員、神社氏子総代、連島西浦学区のコミュニティ協議会員、社会福祉協議会員等 30人
- 活動地域
倉敷市立連島西浦小学校区及びその周辺
- 主な活動内容
・ 学校、通学路等における子どもの見守り活動
・ あいさつ運動
・ 小学校の朝ガクでの防犯講話

【青の力で子どもや高齢者を犯罪から守る】

連島西浦青色パトロール隊は、老人クラブ、保護司会、民生委員会等の団体や神社氏子総代、地区の役員などに声をかけ、住みよい地域社会の実現に賛同される方達により結成されました。

主な活動は、毎日、小学生の登下校時に通学路の要所で見守り活動を行っているほか、青パトで地区の警戒を行ったり、週2回、中学校正門で朝の挨拶運動、年4回小学校で、警察署の指導員と合同で、「アサガク(朝学習)」の防犯教室等を行ったりもしています。

また、学校行事の運動会や学芸会の行事に積極的に参加し、時には小学生から感謝の会を開いてもらうなどして、児童との交流も深めています。

その他にも、水島地区安全安心まちづくり推進大会、一万人の交通マナー向上作戦、年末防犯出発式、連島中学校避難訓練などの行事にも参加しています。

今、活動している隊員の人数は申し分ないのですが、構成員の高齢化により脱退、活動停止者も出始めているので、今後を見据えて若手隊員の募集を随時行っています。

あなたも一緒に活動しませんか？



児島地域安全推進員協議会林交番班(倉敷市)

プロフィール

- 結成 平成7年5月
- 結成の経緯
林交番管内から警察署長の委嘱を受けた地域安全推進員により結成
- 団体の構成等
(代表) 平川 英勝氏
(構成) 地域安全推進員 10人
- 活動地域
林交番管内
- 主な活動内容
・ 駅駐輪場での自転車鍵掛け指導
・ 各種団体との合同街頭指導
・ 市が主催する行事への参加

【心と心のふれあから青少年を育てる】

私たちは、林交番勤務員と一緒に、毎月第一金曜日の午前7時から午前8時まで、JR木見駅の駐輪場で、自転車盗・オートバイ盗の防止のための声かけ活動、あいさつ運動をしています。

また、地区内で痴漢被害の発生があった時には注意喚起のチラシを配ったり、看板を設置するなどの活動にも取り組んでいます。

交番とは毎月1回犯罪発生情報や不審者情報などの情報交換を行っています。気になる事案が発生した場合は、随時に情報交換会を持ち、活動の参考としています。

また、市が主催する祭典にボランティアとして参加し、地域の方と一緒に活動したりもしています。私達の地域は、顔なじみが多く、他の団体とも横の連絡がとれやすいことから、互いに協力しあい活動をしています。



木之子地区子どもと歩む会 木之子青パト隊(井原市)

プロフィール

- 結成 平成25年1月
- 結成の経緯
すでに活動していた木之子地区子どもと歩む会の会員から有志を募り結成
- 団体の構成等
(代表) 東森 伸之氏
(構成) 木之子地区子どもと歩む会会員 24人
- 活動地域
井原市立木之子小学校区
- 主な活動内容
・ 学校、通学路等における子ども見守り活動
・ 青パトを活用したパトロール活動

【学校・警察と連携をとって子どもの安全を守る】

子どもが巻きこまれる様々な事件が発生する昨今、井原市内においても、子供たちの安全を脅かす不審者情報が後を絶たない状況で、近隣地区でしている青パト隊の活動に感銘を受け、青パト隊結成の気運が高まり、木之子地区子どもと歩む会を母体として、有志を募り、青パト隊を結成しました。普段の活動としては、隊員各自が小・中学校の登下校時に合わせて見守り活動を行っていますが、毎月第3水曜日には、隊員全員が小学校の校庭に集合し、小学生の下校に合わせて地区内のパトロールに出発し、子供の見守り活動や地区の警戒活動を行っています。

また、自治会や老人会と連携し、春と秋の交通安全運動期間中に、まちづくり協議会や交通安全協会と連携してパレードを行ったり、チラシを配るなどの街頭啓発活動も行ったりしています。



青パト庄(倉敷市)

プロフィール

- 結成 平成20年2月
- 結成の経緯
子ども被害の犯罪が多発し社会問題となり、学区の有志で安全パトロール隊を結成。設立と同時に青パトの申請を行い、現在11台の青パトで活動中。
- 団体の構成等
(代表) 栗坂 豪氏
(構成) 庄小学校区の地域安全推進員をはじめとした有志 20人
- 活動地域
倉敷市立庄中学校区
- 主な活動内容
・ 通学路等での子どもの登下校の見守り活動
・ 青パトによるパトロール
・ 夏期、年末の夜間パトロール活動
・ 防犯キャンペーンなどにおける広報啓発活動

【青パトを活用した広範囲なパトロール警戒活動】

私達の暮らす庄中学校区は、倉敷市の東部に位置し、川崎医療大学や医療機関が密集する地域と農業地域や住宅地域が混在する広い地区です。

地区の治安情勢を知って、犯罪が発生している場所を重点的にパトロールするため、毎月1回公民館で開催する「定例会」に、駐在所や交番の方に参加してもらい、情報共有を行っています。会終了後は、警察と合同パトロールもしています。

また年2回程度、学校関係者、警察関係者、交通安全関係者、PTA関係者、地域活動促進協議会の人などとの懇親会を設けて、地区の問題点について情報交換しており、その解決に向けた活動にも取り組んでいます。

平素は青パトによる登下校時を中心とした子ども見守り、防犯パトロール活動をしており、夏期や年末の長期休暇には、各種団体の方と合同で夜間パトロール等もしています。

そのほか、夜光タスキや、リストバンド等を声かけをして配布するなどの広報啓発活動にも取り組んでいます。これからも、青パトの機動力を活かした活動を展開して、地区の安全安心のために取り組んでいきたいと思っています。



高梁警察署管内地域安全推進員協議会平川班(高梁市)

プロフィール

- 結成 平成8年10月
- 結成の経緯
地域の安全安心を守るため、平川交番管内で警察署長の委嘱を受けた地域安全推進員により結成
- 団体の構成等
(代表) 江草 孝一氏
(構成) 地域安全推進員 5人
- 活動地域
平川駐在所管内
- 主な活動内容
・ 防犯パトロール等の地域安全活動
・ 地域の会合等での防犯講話
・ 特殊詐欺被害防止のための高齢者世帯等の見守り活動

【一致団結で安全安心を守る】

私達の住む高梁市の備中町平川地域は、高齢者世帯や空室の数が増加して、治安に与える影響が大きくなってきている地域です。そのなかで、地区の会社員、営農者、建設業などに従事する、安全安心まちづくりの趣旨に賛同した住民5人で、地域安全推進員協議会平川班を結成しました。

日頃の活動は、高齢世帯が多いことから、独居高齢者宅を巡回したり、各種会合で、犯罪被害防止を呼び掛けるなどしており、時には会合の席で、特殊詐欺被害防止の講習を開いたりしています。

また、平素から駐在所員と連絡連携を密にしているほか、年に1回は、高梁警察署生活安全課と意見交換会を開き、治安情勢全般に情報を入手して活動の参考としています。

その他、地域で開催されるお祭りでも、事件事故が起きないようパトロールを行っています。

これからも平川の安全安心を守っていかうと思います。



北小みまもり隊(美作市)

プロフィール

- 結成 平成18年4月
- 結成の経緯
全国的に児童の連れ去り事件や不審者による声掛け事案などが多発する中「地域の子どもは地域で守る」との機運が高まり、学区内の各種団体の代表者やPTA役員等により結成
- 団体の構成等
(代表) 内海 誠氏
(構成) 地域の自治協賛協議会委員、PTA会副会長、学校長・教頭、少年を守る母の会、交通安全協会、見守り隊員など 34人
- 活動地域
美作市立美作北小学校区
- 主な活動内容
・ 学校、通学路における子どもの安全活動

【子ども目線で、通学路、危険箇所点検】

美作市立美作北小学校は、中国自動車道美作インター近くであり、交通の便利な所にあります。反面、地元以外の車が通過することも多く、小学校付近が直線道路となっていることから、児童が通学に使った歩道の側をスピードを出した車が通過することもあり、子ども達には注意が必要です。

私たちは、子どもの安全を守るため、毎日登下校時の見守り活動を行ったり、通学路の点検や危険箇所の改善要望などの働きかけを行っており、月2回の交通安全日には、登下校の見守り活動と併せて安全指導を行っています。そして、不審者情報があれば、私有車両に「子ども安全パトロール中」のステッカー貼付けて見回り活動を行い、児童への声かけや、連絡網を活用して保護者に対する注意喚起などを行っています。

また、中学校区のPTAと連携し交通安全キャンペーンを行ったり、警察と防犯教室を開いたり、民生児童委員と挨拶運動を行ったりもしています。



安全・安心岡山県づくり県民会議に登録しませんか



子どもたちを
犯罪から守ろう！

県では、子どもの見守り活動など地域における安全で安心なまちづくりに関する活動を行っている団体を登録会員として、県民会議に登録し、情報提供等の支援を行っています。

また、登録会員となった団体には「犯罪のない安全で安心なまちづくりに係る活動」中に怪我などをされた場合に見舞金が支給されます。

登録の要件は

- ・ 5人以上で構成された民間の団体
 - ・ 月1回以上の防犯活動を行っていること
- で、詳しい内容や登録の手続きは、くらし安全安心課のホームページで紹介しています。
皆様の登録をお待ちしています。

防犯・交通安全の講習会を計画されている方へ ～岡山県安全安心教育講師団のご紹介～

県では、交通安全教育及び防犯指導を行うボランティア団体等の依頼により、無料で講師を派遣し、講話や助言、指導を行っています。

現在委嘱を受けている講師は2団体25名で、県内各地でそれぞれの専門的知見を生かした講習を行っています。

制度や申込み方法等の詳しい内容は、くらし安全安心課のホームページに掲載しています。

皆様からの派遣依頼をお待ちしています。



子供の安全を守ろう！

「子ども安全シミュレーション学習研修会」を開催！



藤田教授による講義

8月23日(金)に津山市立東小学校で市内の教職員等34名を対象に、「子ども安全シミュレーション学習研修会」を開催しました。

講師には、大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター長の藤田教授をはじめ、後藤准教授と豊沢准教授をお招きして、学校の安全教育の理論とE-learningを活用した安全教育教材の活用方法について学びました。



E-learningの教材例

「子どもの命を守れ！子ども安全安心防犯教室」を開催！

11月21日(木)に笠岡市立城見小学校で笠岡市内の教職員、地域防犯ボランティア等43名を対象に、「子ども安全安心防犯教室」を開催しました。

日本こどもの安全教育総合研究所宮田美恵子氏を講師に迎え、研修の前半では、「これからの防犯指導の理論と実践」と題して講義とワークショップ、後半では、城見小学校の児童を対象に不審者に声を掛けられた時の対処方法を実践的に学ぶ防犯教室を行いました。



宮田氏による指導



実践演習の様子

「子ども110番の家」セーフティーコーンの寄贈



県、県教育委員会では、JA共済連岡山に御協力いただき「子ども110番の家」支援事業に取り組んでいます。

本年度も、JA共済連から、県内の小学校80校に、子ども110番の家の目印となる黄色いセーフティーコーン1,087個を寄贈していただきました。

寄贈を受けた小学校では、JA共済連の各支部からセーフティーコーンが贈呈されました。贈呈された小学校の児童たちは、日頃お世話になっている地域の方に、直接コーンを手渡したり、感謝の気持ちを伝えたりするなどして、地域の方との絆を深めています。

「子ども110番の家」支援事業は、地域全体で、子どもの安全を守ろうという機運の高まりにつながっています。



草加部小学校(真庭市)



総社東小学校(総社市)